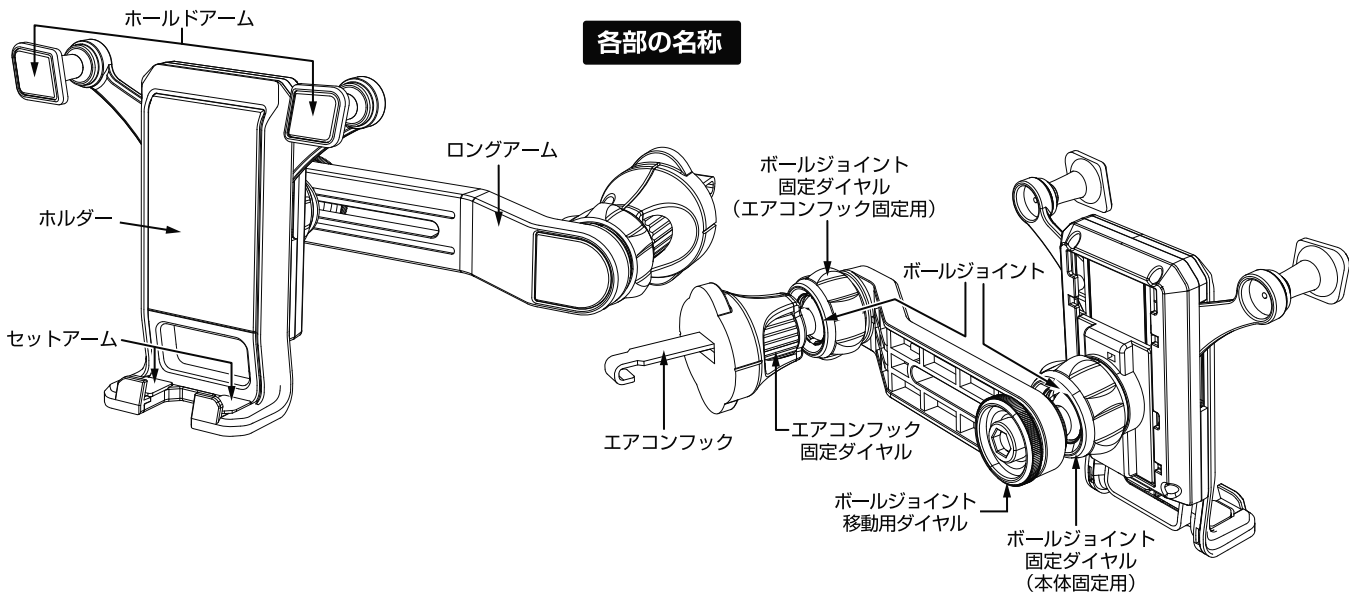


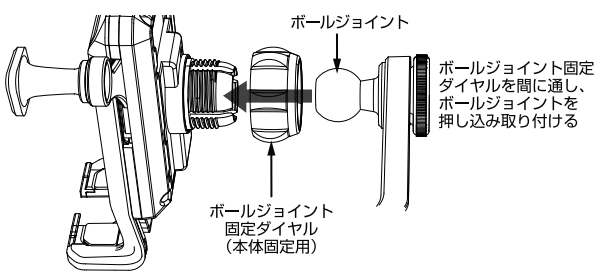
## 取り扱い説明書

### 各部の名称

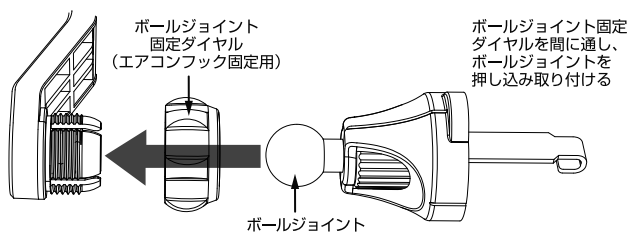


### 取り付け方法

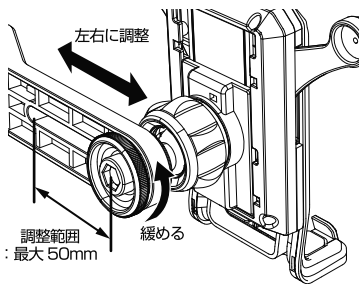
1) ボールジョイント固定ダイヤル(本体固定用)を取り出し、下図を参考に組み立てます。  
※ボールジョイントは強く押し込むことで取り付けができます。



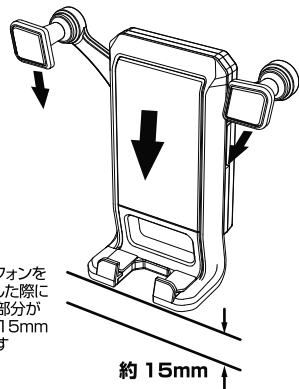
2) ボールジョイント固定ダイヤル(エアコンフック固定用)を取り出し、下図を参考に組み立てます。  
※ボールジョイントは強く押し込むことで取り付けができます。



3) ボールジョイント移動用ダイヤルを反時計回りに回して緩め、左右の位置をお好みの場所に調整してください。左右の調整範囲は最大50mmです。

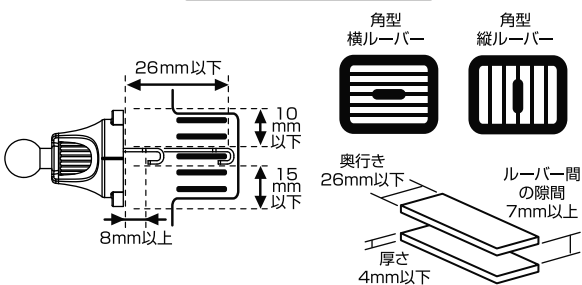


4) スマートフォンをホールドした状態で、運転の妨げにならない位置かどうかをご確認ください。  
※以下に「取り付け位置について」の記載があります。運転の妨げにならない位置をご確認のうえ、取り付け位置を決定してください。  
※前方に傾けた状態での固定は、スマートフォンが落下するおそれがあるのでおやめください。  
※スマートフォンをホールドした際に、ホルダー部分が最大で約15mm下がります。必ずホルダー部分が下がった状態で取り付け場所周辺にスペースがあることを確認してください。

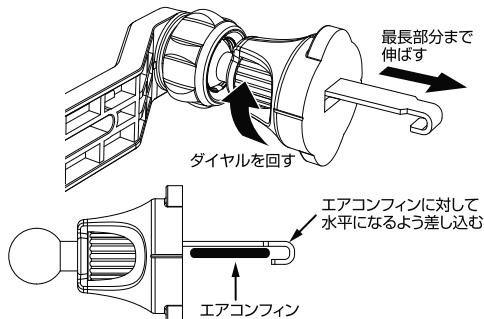


5) 取り付け前に、取り付け可能なエアコンフックの寸法・厚みかどうか、再度ご確認ください。

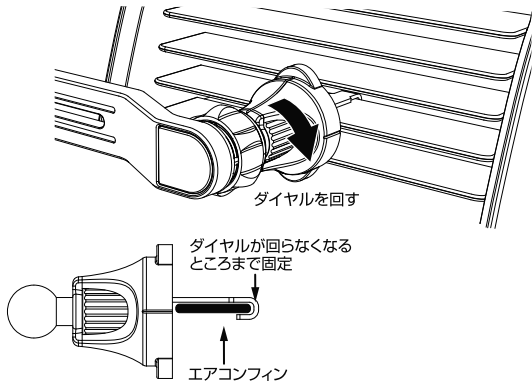
### 対応エアコン口形状・寸法



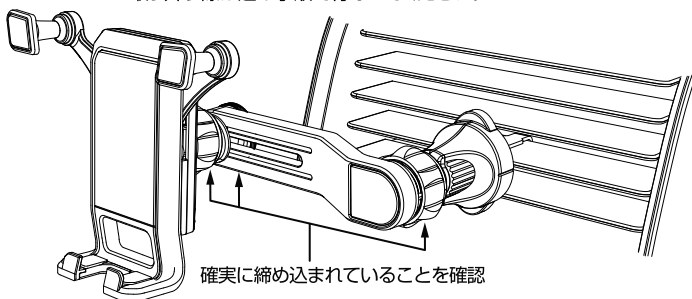
6) エアコンフック固定ダイヤルを反時計回りに回し、エアコンフックを最長部分まで伸ばし、エアコンフィンに対して水平になるように、エアコンフックをエアコンフィンに差し込みます。



7) エアコンフック固定ダイヤルを時計回りに回し、エアコンフックを縮めるようにして、ダイヤルが回らなくなるまで固定します。  
※締め過ぎるとエアコンフィン破損の原因になります。



8) 取り付け完了後に各ボールジョイント・移動用ダイヤルが確実に締め込まれていることを確認してください。取り外す際は逆の手順で行なってください。

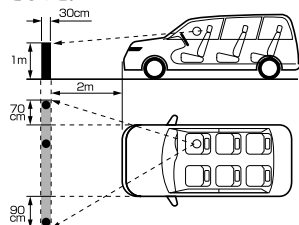


### 取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準に適合させるため、下図のように、運転者の視界を妨げないように本製品を取り付けてください。また、フロントガラス、側面ガラスへの取り付けは、保安基準に不適合となりますので、絶対におやめください。下図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合、左右逆にいたします。

#### 前方視界基準

<基準概要>  
自動車の前方2mにある高さ1m、直径30cmの円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



#### 直前直左視界基準

<基準概要>  
自動車の前面及び左側面(左ハンドル車にあっては右側面)に接する高さ1m、直径30cmの円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



### ご使用方法

セットアームの上へ静かにスマートフォンを置きます。ホルダー部分がスマートフォンの自重で下がり、アーム部分が可動してスマートフォンを固定します。縦置き/横置きともに、スマートフォンをセットアームの上に置くだけでホールドできます。

※スマートフォンをホールドする際、セットアームの中心付近とスマートフォンの中心をあわせるように置いてください。中心からずれて置いた場合、うまくホールドされない場合があります。

#### ホールド可能なスマートフォンのサイズ・重量

縦置き時	幅 約 65mm ～ 約 85mm
横置き時	高さ 約 65mm ～ 約 80mm
重量	約 130g ～ 約 250g まで
厚み	約 12mm まで

※130g以下の場合、自重が不十分となりホルダーが可動せず完全にホールドできない場合があります。

